

ソニー生命カップ 第48回全国レディーステニス大会  
第14回チャレンジ大会

|             |                                                                                                                                               |
|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 特別協賛        | ソニー生命保険株式会社                                                                                                                                   |
| 主催          | (公財) 日本テニス協会 朝日新聞社                                                                                                                            |
| 後援          | (公財) 日本スポーツ協会 日刊スポーツホールディングス メ〜テレ 岐阜県テニス協会<br>東京都                                                                                             |
| 主管          | 日本女子テニス連盟 岐阜県支部                                                                                                                               |
| 協賛          | 株式会社ダンロップスポーツマーケティング                                                                                                                          |
| 大会会長        | 大友 克之 岐阜県テニス協会会長                                                                                                                              |
| 大会副会長       | 木村 俊介 朝日新聞社岐阜総局長                                                                                                                              |
| 大会名誉顧問      | 坪田 博行 ソニー生命保険株式会社 代表取締役社長                                                                                                                     |
| 大会役員        | 岩崎 彌廣 岐阜県テニス協会理事長                                                                                                                             |
| 大会役員        | 柴田 基樹 ソニー生命保険株式会社 支社長                                                                                                                         |
| 大会委員長       | 藤原 ちえみ 日本女子テニス連盟岐阜県支部長                                                                                                                        |
| ディレクター      | 山下 里登美 全国レディース委員長                                                                                                                             |
| レフェリー       | 牧村 洋子                                                                                                                                         |
| アシスタントレフェリー | 藤原 ちえみ                                                                                                                                        |
| 運営委員        | 安藤 千賀子 松下 祐紀                                                                                                                                  |
| 競技委員        | 梅田 宗子 梶田 恵 河合 クミ                                                                                                                              |
| 日程          | 2026年10月26日(月) 予備日10月28日(水)<br>受付時間 午前8:30 ~ 9:00                                                                                             |
| 会場          | 岐阜ファミリーパークテニスコート (砂入り人工芝コート)<br>〒501-2511 岐阜市北野北 997 TEL058-229-6682                                                                          |
| 種目          | 女子ダブルス                                                                                                                                        |
| 試合方法        | 「JTA テニスルールブック 2026」に準ずるトーナメント<br>すべての試合にノーアドバンテージ方式を採用<br>本戦6ゲーム先取<br>コンソレーション6ゲーム先取、但し天候等により変更あり (敗者ボールを使用)<br>セルフジャッジ<br>ウォームアップはサービス4本とする |
| 使用球         | DUNLOP FORT (ダンロップフォート) 第48回大会指定球<br>敗者、使用球持ち帰り。                                                                                              |
| 服装          | 「JTA テニスルールブック 2026」に基づく。<br>テニスウェアを着用・長ズボン可・ロゴ規定はありません。<br>フェイスマスク不可。                                                                        |
| 傷害          | 大会事務局にて大会期間中の傷害保険に加入しています。試合中に傷害が発生した場合は、大会本部までお知らせ下さい。                                                                                       |

そ の 他

※本大会は、ソニー生命カップ第48回全国レディーステニス大会に準じて行います。

※この大会の申込者で50歳以上（1976年12月末日以前出生）の選手は、朝日東海レディーステニス大会クィーンの部の参加資格があります。

※第48回全国レディーステニス大会県予選会大会2日目の正午までに、大会本部へ申し込む。

※本大会は、すべてのプレーヤーを公平に扱います。

※本要項は、天候等、止むを得ない事情により変更される事があります。

天候不良による中止などの緊急の連絡は、JLTF 岐阜県支部のホームページに掲載します。

## ☆☆注意事項☆☆

1. 受付時間までに試合のできる服装に着替え、二人そろって本部に届け出る。遅刻は失格とする。
2. 試合順序は本部掲示板を確認し、指定されたコート付近で待機する。
3. 前の試合終了後、直ちにコートに入り試合を始める。対戦相手が来ない場合はロービングアンパイアを呼ぶ。
4. ポイント間は 25 秒以内とし、エンド交代時は 90 秒以内の休憩とする。第 1 ゲーム終了後とタイプレク中は休憩なしでエンドを交代する。
5. 試合終了後、勝者は直ちにスコアシートを本部に届け、次の試合の確認をする。

## ☆セルフジャッジについて（選手自身が判定とコールをします）

1. サーバーはサーブを打つ前にスコアをレシーバーに聞こえる声で言う。選手同士その時点のスコアを確認する。
2. ネットより自分側の判定とコールをする。  
ボールがラインにタッチした時、見失って判定できなかった時は「グッド」  
ボールとラインの間にはっきりと空間が見えた時は「アウト」「フォルト」
3. 判定とコールは、相手にはっきりと分かる声とハンドシグナルを使って、ボールの着地後速やかに行う。代表的なハンドシグナルは、人差し指を出して「アウト」「フォルト」、手のひらを地面に向けて「グッド」
4. ダブルスの判定とコールは、1 人の選手が行えば成立する。しかし、ペアの両選手の判定が食い違った場合はそのペアの失点となる。  
ただし、ネット、ストラップまたはバンドに触れたサーブを、1 人が「フォルト」、パートナーは「レット（グッド）」とコールした場合は「（サーブの）レット」となる。
5. ペアの判定が食い違ったとしても「フォルト」「アウト」をコールした選手が「グッド」に訂正し返球が正しく相手コートに入った場合、1 回目は相手への故意ではない妨害としてポイントレットにする。そして、2 回目以降は故意に妨害したとして失点する。ただし、ミスジャッジの前に打たれたボールが明らかなウイニングショット・エースまたは返球がアウトした場合は相手への妨害が起きてないので、1 回目であってもミスジャッジをしたペアの失点となる。
6. 「ネット」「スルー」「タッチ」「ノットアップ」「ファウルショット」は、両選手・チームが判定とコールをすることができる。
7. サービスのレットはレシーバー側がコールする。
8. インプレー中、他コートからボールが入ってくるなどの妨害が起こった場合は、「レット」とコールしてそのポイントをやり直す。  
ただし、レットがコールされる前に打たれたボールが、コート内に正しく入らなかった場合は、そのボールを打った選手・チームの失点。明らかなウイニングショット・エースとなった場合は、そのボールを打った選手・チームの得点。  
ポイントが終了した後で、インプレー中に妨害があったとしてやり直しの要求はできない。  
第 2 サービスのモーションに入った後に妨害があった場合は、第 1 サービスからやり直す。
9. 第 2 サービスからのインプレー中、第 1 サービスのフォルトのボールを誤って蹴飛ばした場合、相手選手がプレーを妨害したと判断した場合、「レット」をコールすることができる。2 回目以降は、その度に相手への故意による妨害となり、失点する。
10. 次の場合はレフェリーまたはロービングアンパイアに速やかに申し出る。
  - ・試合中、トイレ・着替えなどでコートを離れたい時
  - ・相手選手の言動やコール、フットフォルトなどに疑問、不服がある時
11. 試合中に発生したケガや病気の時は、レフェリーまたはロービングアンパイアに要求後、次のエンド交代時（緊急を要する場合は直ちに）、1 部位の症状につき 1 回の M T O が取れ、3 分間の手当てをすることができる。  
筋ケイレンの場合、エンド交代の時間内に限り処置をしてもよいが、M T O をとることはできない。
12. レフェリー、ロービングアンパイアは、コート内外からフットフォルトのコールや選手の判定をオーバールールできる。コート外からのオーバールール時の対応は、セルフジャッジについての「5.」と同じ。コート内での場合は 1 回目であっても失点する。

## ☆試合中にわからない事や困った事が起きたら

ロービングアンパイア(コート付近の通路にいます)を呼んでください。

# ソニー生命カップ 第48回全国レディーステニス大会 チャレンジ大会

2026. 10. 26



全国レディーステニス大会 10月26日(月) オーダーオブプレー  
チャレンジ大会・ベテラーノ大会

| 受付時間         | 7                                 | 8                                   | 9                                   | 10                                  |         |         |
|--------------|-----------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|---------|---------|
| 第1試合<br>9:00 | ベ / R<br>2 酒向・青野<br>vs<br>3 小林・山内 | ベ / R<br>16 田中・熊田<br>vs<br>17 井平・田中 | チ / R<br>2 伊藤・森<br>vs<br>3 大畑・加藤    | チ / R<br>4 陶・小林<br>vs<br>5 門崎・島袋    | R<br>vs | R<br>vs |
| 第2試合<br>9:00 | ベ 2R<br>4 山本・河村<br>vs<br>5 中野・水野  | ベ 2R<br>6 木・樋口<br>vs<br>7 中月・松永     | チ / R<br>6 中根・大野<br>vs<br>7 河合・池田   | チ / R<br>8 杉浦・高橋<br>vs<br>9 久保・藤橋   | R<br>vs | R<br>vs |
| 第3試合<br>9:00 | ベ 2R<br>8 久納・高梁<br>vs<br>9 渡辺・唐木  | ベ 2R<br>10 伊藤・林<br>vs<br>11 有藤・野田   | チ / R<br>10 羽賀・広末<br>vs<br>11 松浦・志知 | チ / R<br>12 西垣・地川<br>vs<br>13 多賀・大西 | R<br>vs | R<br>vs |
| 第4試合<br>9:00 | ベ 2R<br>12 田中・嶋<br>vs<br>13 小島・畑  | ベ 2R<br>14 加藤・山田<br>vs<br>15 藤川・前島  | チ 2R<br>1 佐藤・若林<br>vs<br>20R3       | チ 2R<br>120R13<br>vs<br>14 渡辺・小嶋    | R<br>vs | R<br>vs |
| 第5試合<br>9:00 | ベ 2R<br>1 三澤・嶋<br>vs<br>20R3      | ベ 2R<br>160R17<br>vs<br>18 山口・曾我    | R<br>vs                             | R<br>vs                             | R<br>vs | R<br>vs |
|              | R<br>vs                           | R<br>vs                             | R<br>vs                             | R<br>vs                             | R<br>vs | R<br>vs |
|              | R<br>vs                           | R<br>vs                             | R<br>vs                             | R<br>vs                             | R<br>vs | R<br>vs |

- 注意事項
- ☆ 15分遅れで不戦負けとします。
  - ☆ 両チームが15分たってもコートに現れない場合は、双方不戦負けとします。
  - ☆ 前の試合が終了した時点をも、試合終了時間とします。
  - ☆ 不戦負けが生じた場合、次の試合が直ちにに入れ替わり行われますので、控えの選手は指定コート付近で待機して下さい。
  - ☆ 記載以降のオーダーは本部に掲示します。進行状況及び天候等により、このオーダーが変更される場合がありますので、本部との連絡確認を怠らないで下さい。